# 自治体会議’94

* **概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 1994-09-07 ~ 1994-09-08 |
| 開催地 | 日本国 > 兵庫県、出石町 グランドホテル |
| 開催者 | 日本国 > 兵庫県、日本海沿岸地帯振興連盟、環日本海交流西日本協議会 |
| 参加 | 4カ国10自治体 |
| 中華人民共和国 | 黒龍江省、河南省 |
| 日本国 | 新潟県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県 |
| 大韓民国 | 慶尚北道 |
| ロシア連邦 | 沿海地方、ハバロフスク地方 |

* **内容**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| **▷北東アジア地域間交流に関する各自治団体の現況と将来の展望および協力事項の討論** |
|  |
| **▷青少年交流の活性化、水産資源保護、環境問題など共同問題の相互努力** |
|  |
| **▷95年10月ロシア、ハバロフスクにて第三次会議の開催** |
|  |
| **▷交流活性化のための常設機構設置（兵庫県主管）** |
| **▷青少年交流活性化のための「少年の船」運営（島根県主管）** |

 |

* **島根宣言**

昨年、島根県松江市において開催された『北東アジア地域自治体会議93』では、『島根宣言』の精神が継承された。1994年9月7日より8日間、兵庫県出石町において 『北東アジア地域自治体会議94』が開催され、日本、中華人民共和国、大韓民国、ロシア連邦の関係自治体が一堂に集まった。

現在、世界は情報通信基盤、交通基盤の整備および緊張緩和の流れとともに、し次第にボーダーレス化しており、相互依存性が強まっている。そればかりでなく世界各国との密接な提携なしには各国および各地域の存在もありえなくなった。

こうした状況下で今後、北東アジア地域相互間の立場を尊重し、理解関係において21世紀を目指し共生してゆくことが重要である。

私たちは、二日間にわたって文化・人的交流、経済・技術交流などの分野別協議を通じて、今後北東アジア地域の関係自治体が、相互平和の精神の下、提携・協調し、より一層交流事業を活発に行い、地域連帯感を高める必要がある。さらに一体性を強めていくことが、北東アジア地域の恒久平和と繁栄に寄与するなどの共通認識に至った。

それらを具体化するため、第１部では次の事項の共同実現を目指し努力することを宣言する。

1. 北東アジア地域の連帯感を高め、一体性を高めるため、北東アジア地域の自治体首長による会議を、来年度以降も継続して開催する

2. 関係自治体首長が参加する永続的な国際会議と、実施可能な自治体間の提携・協調による交流事業の具体化 に対して検討を行う。